

	金沢大学 理学分野
学部等の教育研究 組織の名称	理工学域（第1年次:589 第3年次:40） 大学院自然科学研究科（M:377 D:103）
沿革	<p>明治20（1887）年 第四高等中学校設置</p> <p>明治27（1894）年 第四高等中学校を第四高等学校に改称</p> <p>昭和19（1944）年 金沢高等師範学校設置</p> <p>昭和24（1949）年 新制金沢大学理学部設置</p> <p>昭和38（1963）年 大学院理学研究科修士課程設置</p> <p>昭和62（1987）年 大学院自然科学研究科博士課程設置</p> <p>平成9（1997）年 大学院理学研究科修士課程及び大学院自然科学研究科博士課程を廃止し、大学院自然科学研究科博士前期課程・後期課程に再編</p> <p>平成20（2008）年 理工学域設置</p>
設置目的等	<p>明治20年、金沢大学理工学域・自然科学研究科の母体の一つである第四高等中学校が設置され、明治27年に第四高等学校に改称した。</p> <p>昭和19年、全国的な理数系教員不足を背景に、北陸地域における理数科中等教員養成拡充を目的として、同じく母体の一つである金沢高等師範学校が設置された。</p> <p>新制国立大学の発足時には、第四高等学校及び金沢高等師範学校は、金沢大学理学部として承継された。</p> <p>昭和38年に、高度経済成長による理系修士課程修了者の需要の急増という社会状況を背景に、学術の理論及び応用を教授研究し、精深な学識と研究能力をもつ人材を養成することを目的に、理学研究科修士課程が設置された。</p> <p>昭和62年に、学術発展の急速化や博士課程設置に関する社会的要請を背景に、自然科学に関する総合的かつ体系的な教育・研究を行い、幅広い視野と豊かな応用力をもつ人材を養成することを目的に、自然科学研究科博士課程が設置された。</p> <p>平成9年に、技術進化の著しい科学技術社会において、「学際性」、「総合性」に富む創造的人材が必要とされていることを背景に、次世紀に創造性豊かに活躍する高度専門職業人と研究者を養成することを目的に、自然科学研究科博士前期課程・後期課程に再編された。</p> <p>平成20年に、学際的な分野において課題解決能力を持つ人材の需要</p>

	<p>を背景に、広い学問分野での高度な専門能力と高い倫理性、豊かな教養を備え、世界に通用する人材を養成することを目的に、理工学域が設置された。</p>
<p>強みや特色、社会的な役割</p>	<p>金沢大学においては、本学の活動が21世紀の時代を切り拓き、世界の平和と人類の持続的な発展に資するとの認識に立ち、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」を基本理念として、教育、研究、社会貢献に取り組んできたところであり、理学分野では、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理学の根源的命題を幅広い視野と高度な専門知識により理論的・実験的に解明し、新しい知的価値を創成する人材を育成するという理念のもと、国際性と発展性を兼備した高度な専門人育成の役割を充実する。また、安心・安全で持続可能な社会の構築に貢献できる豊かな科学的基盤を備え、独創性・学際性・総合性に富んだ優れた課題発見能力に裏打ちされた高度な研究能力と指導力を有する先導的な博士人材育成の役割を果たす。</li> <li>○ 理工横断型カリキュラム及び階層的カリキュラムによる教育と併せ、ダブルディグリーなどの国際的な教育プログラム、他大学と連携した先端的教育プログラム、産学連携による博士人材のキャリア形成教育プログラムを進めてきた実績を生かし、グローバルに活躍できる理学系人材を育成する学域・大学院教育を目指して、社会の要請に応じた新たな教育プログラムの導入等、世界的水準を視野に入れた教育改革を推進する。</li> <li>○ ナノバイオ、地球環境科学、宇宙物理学、物性物理学、機能物性化学、基礎生命科学、数理科学などの学問分野における高い研究実績を生かし、理学の諸分野の研究を推進する。特に、世界最先端の革新的原子間力顕微鏡を基にした理工融合型のナノバイオ国際研究拠点形成を目指し、我が国のナノサイエンスの発展に寄与する。</li> <li>○ 小中高校生を対象とする科学フェスティバルや理数科教育の実施、公益法人等との連携による実践的学習体験の実施などにより知識社会の構築・推進に寄与する。また、企業等との共同研究の実績を生かし、我が国の産業界の活性化に資する。</li> <li>○ 大学院において社会人を積極的に受け入れ、企業人材の高度化教育を推進し、社会人の学び直しに貢献する。</li> </ul>

	全国的なe-learning による教員免許状更新講習の実施や、石川県教育委員会との連携事業などを通じて、現職の理数科高校教員の指導力向上を目指す「学び直し」に貢献する。
--	---